

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	3年生	期 別	前期	科目の実務経歴	有	
授業科目名	女性と小児の東洋療法			担当教員	有馬 香代			
授業の方法	講義、演習			単位数	1単位	時間数	30時間	
学修内容	女性や小児に対する東洋療法に必要な知識、技術を習得し、適切な施術を行う能力を身につける。							
授業の到達目標	II. 医学的知識 5. 東洋療法における主要疾患の症候・治療の概要 III. 基本的臨床能力 4. 主要症候に対する東洋療法の適否の判断、治療方針・計画を立てる能力							
授業計画	前 期				後 期			
	回	テーマ			回	テーマ		
	1	生殖器系の解剖学			1			
	2	生殖器系の生理学①			2			
	3	生殖器系の生理学②			3			
	4	東洋医学における女性のからだ			4			
	5	1)女性特有な症状へのアプローチ ①月経不順			5			
	6	②月経前症候群			6			
	7	③月経困難症			7			
	8	2)妊娠、出産への支援 ①不妊症-1			8			
	9	①不妊症-2			9			
	10	②つわり			10			
	11	③逆子			11			
	12	1)女性特有な症状へのアプローチ ④更年期障害			12			
	13	実技実習			13			
14	少子化社会におけるあはき師の役割～小児鍼			14				
15	実技実習(小児鍼)			15				
評価基準	評価：90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)							
評価方法	小テスト40%、期末レポート60%により評価します。			実務経歴	教員歴19年 所属学会など)全日本鍼灸学会、現代医療鍼灸研究会、女性鍼灸師フォーラム 医療リハビリナースセラピスト			
履修上の注意	女性患者さん理解の基礎となります。加えて、女性の学生さんは自分自身の、男性の学生さんはパートナーの理解を深める一助にしてほしいと思っています。			授業時間外の学習	解剖学生理学の知識が理解の基礎となりますので、1年次2年次の復習をしてください。			
使用教材	適宜、資料を配布します。 参考資料：東洋療法学校協会「解剖学」「生理学」			連絡先	事務課を通して声をかけて下さい。			